



小海線野邊山停車場

日本第一の高原鐵道たる小海線は愈々本月中に全通することになった。寫眞は本線中従つてまた我國に於ける最高地點の停車場たる野邊山驛である。海拔1,352米に在り、2,900米の八ヶ岳を背景に南方遙かに富士の秀峰を水平線に見得る地點に在る。

外觀は流線型、骨組は軌條をアーチに曲げ蒲鉾型を作り野地張の上に防水層を施し4.5厘厚のラス張りモルタルを施し更に白セメントを以て化粧塗りを施す。上の寫眞はホーム側、次頁上は正面。下は官舎である。ともに東京建設事務所的设计にして神谷組工業事務所の施工に係る。

